令和５年４月７日発行
No.３８５

SHINING

発行元：社会福祉法人 拓く
0942-27-2039
FAX 0942-27-2086
http://h-polepole.com

新年度当法人の強み「支え合う力」を生かして前進します。

コロナ禍を乗り越え、さくら咲く、さくら散る季節。人の往来も回復し、顔を合わせてお話できるようになったのはとてもうれしいことです。一方、ロシア・ウクライナ情勢など、世界が大きく揺れ動き、電気、ガス、食料などの価格が値上がり続けていますが、こういう機会だからこそ私たちの強みである「支え合う力」を発揮する時だと思います。

～支え合う力を生かして～

❀「出会いの場ポレポレ」の立ち上げ時の保護者は後期高齢者に。介護ができなくなられた時を想定してニュンバを365日体制にむかって踏み出します。

❀35周年を迎えた「夢工房」は、「御井あんだんて」を拠点にさまざまな力タチの暮らしの場づくりにむかって踏み出します。

❀「一日一日を大切に」、楽しくやりがいのある日々を創っていきます。

❀第２２回ポレポレ祭りは、１１月５日(日)出会いの場ポレポレで開催決定。久留米商業高等学校の生徒さんたち等、若い力を生かして踏み出します。

～建物改修工事がはじまります。（4月着工で7月までに完成の予定）～

「出会いの場ポレポレ」の「屋根の防水工事」に加えてエコ対策として空調機やＬＥＤの交換。カリブの天井を低くします。工事に伴い、活動場所を変更することとなります。決まり次第お知らせいたします。
ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い申し上げます。

（理事長　馬場　篤子）

ようこそ！ポレポレへ！3年ぶりの入社式

今年、久留米市立特別支援学校を卒業された２名、スタッフ２名が、出会いの場ポレポレの仲間となりました。ここ数年は仲間が増えてもコロナで一堂に集まって歓迎することができませんでした、今年はコロナも落ち着いている状況なので、久しぶりに集まって入社式をしました。入社される４名の挨拶と、お互いを知り合うきっかけとして質問コーナー、ゲームをしました。ゲームは、メンバー・スタッフの混合チーム、ベテラン・中堅・新入の３チームに分かれて、イラスト伝言ゲーム、誕生日を声に出さず生まれが早い順に並ぶバースデーラインをして、笑い声や歓声で大いに湧きました。新しいメンバー・スタッフも緊張がほぐれ笑顔のスタートになりました。コロナ禍の情勢も踏まえつつ柔軟に対応しながら、今年度もメンバー・スタッフの多様な「はたらき」を通じて「よろこび」を増やしていきたいと思います。

（出会いの場ポレポレ 管理者 浦川 直人）

メンバーと職員の紹介

高村　凛音さん

平田　璃人さん

原田　郁大

繋がりを大事に、明るく楽しく頑張っていきたいと思います。
至らぬ点も多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。
～基幹相談支援センター他、
いろいろなところで働きます～

古賀　泉

地域に根差した活動をしていきたいです
元気に頑張ります！！

令和５年４月３日　入社式の様子